ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R4Z









No. 451



Topics

新年のご挨拶

年賀のご挨拶(卒寿・傘寿・古稀・還暦を迎えて)

第21回餅つき奉仕事業報告

年末家族例会開催報告

354-D 地区(韓国)文化交流派遣生壮行会

2014-2015 年度 ライオンズクラブ国際協会会長 ジョセフ・プレストン

テーマ 「Strengthen the PRIDE 一誇)を高める」



2014-2015年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

木 内 千 春

スローガン 「新たな気持ちで」We Serve

+-ワード 「ヴィジョン共有」



2014-2015 年度 2 R 4 Z 西条ライオンズクラブ会長

伊藤正己

スローガン 「忍耐と寛容の気持ちで WE SERVE」

新年ご挨拶

新年明けまして、おめでとうございます。 昨年7月にスタートした我が執行部ですが、石鎚山の麓に 湧き出た泉は、小川から加茂川へと流れ続けて来ました。 そして、大保木の赤橋あたりで、極楽寺の除夜の鐘を聴き、 108の煩悩を取り払い、"初日の出"を黒瀬ダム湖で拝み、 新年を新たな気持ちをもって迎えました。

残り半年間となりましたが、来る「西条ライオンズ 55 周年」 に向かって、新会員の増強を 第54代会長 伊藤正己



目指し、会員の皆様と一緒に頑張っていきたいと思っております。どうか、会員の皆様におかれましては、良い年でありますようお祈りいたします。

そして、寛容なる心で、尚一層のご指導を、よろしくお願いいたします。





お年質のご挨拶

卒寿 90才 佐々木秀夫 様 (大正15年11月14日生)

傘寿 80才 加藤誠也 様 (昭和11年 1月 9日生)

加藤 茂 様 (昭和11年 8月12日生)

古稀 70才 村上公明 様 (昭和21年 2月16日生)

藤田公道 様 (昭和21年2月24日生)

花山志郎 様 (昭和21年10月10日生)

還暦 60才 高木和幸 様 (昭和30年 9月 1日生)



傘 寿 を 迎 え て

加藤誠_也

傘寿とは辞書を見るとカラカサの略字「仐」が八十と読めることから八十歳の祝いと言われる そうです。私もいつの間にか齢を重ね、傘寿と言われる年になったようです。自分ではまった く実感がありませんが無事に今日を迎える事が出来たのは家族はもちろんのこと、皆々様に支 えられての私であることに感謝の気持ちでいっぱいでございます。今後ももう少し元気で現役 を続けられるよう健康に気をつけ頑張るつもりです。

傘寿におもう

加 藤 茂

この世に生を受けて80年か。まさに光陰矢の如しである。あっという間のできごとのように 思える。若い時には、人生は太く短くとも、この世に生きた証しを残してやろう等と意気込ん で、力み返ったこともあったが、いつのまにかそのような意気込みも忘れてしまって、ひたす ら人の目に立たないように、文字どおり、「沈香も焚かず屁もひらず(屁はかなりひったが)」 ひたすら平凡な道を歩んでこの年に至ったと思う。今はただ呆然として月日が流れるのを見送 るのみの生活である。この先何年生きられるか判らないが、せいぜい若い人達の邪魔をしない ようにと思いながら、ボケ防止のために若い人の会話を聞くように努めているので、せいぜい おつきあいをお願いしたい。

まだまだこれから70歳

ため、人のために少しでもお役に立ちたいと考えております。

村上公明

「人生七十古希稀なり」と申しますが日本男子の平均寿命も延びています。 厚生労働省の調査によりますと、2013年には80.21歳とついに80歳を超えたことが分かりました。五十年前には、平均寿命も60歳後半だったそうですが、驚異的な伸びです。 私も一昨年十一月、67歳で狭心症により意識不明に陥り、幽体離脱の体験をしました。 救急車のお陰で一命を取り留めましたが、残された命、与えられた命ではございませんが世の <u>「 古 稀 」 藤 田 公 道</u>

クラブに入会する様になったのは仏教会の若手と当クラブとのソフトボールの試合が始まりです。早朝、夜間と練習をするが優勝が出来ません。いろいろとリジョン内でルール変更があり、新居浜球場で待望の初優勝をし、又ルールが変わってバレーボールへ、現在続いております。

還暦、古稀と進んで行くのですが、諺ではないですが「古希 稀なり」で70歳まで生きているのが不思議だったようです。子供の頃、60、70歳の老人が近くに寄って来ると加齢臭がし、つぎはぎの着物を着、不衛生的な感がしていたのが今の我々です。

「古稀を迎えて」

花山志郎

この間、還暦を迎えたかなと思ったら、もう「古希」。いつの間にか節目となる厄年古希を迎えました。電池が少し切れているかなと思う今日この頃ですが、充電の方法をいろいろ模索中です。今まで元気に過ごさせて頂いた事を今は亡き両親に感謝し、私自身も毎日の生活を大事にしなくてはと、つくづく思います。又、この感謝を何かしらの形にして喜んでもらいたいと思う年齢になりました。

先日、5歳の孫に「じいじは少し電池が切れたみたい」と言ったところ、一時間ほどして 走って来ました。その小さな手に大きな単一電池を持って「じいじ、これで元気になる?」

・・・・・・・・・・・ありがとう。

高木和幸

今朝、水都橋越えに雪をかぶり朝日を浴びた石鎚の雄姿を見ることが出来ました。 四季に恵まれ、比較的災害にも強い西条で暮らせている幸せを実感します。時代的にも私の 生まれた1955年からは平和で、自由なすばらしい時だったと思います。 時と場所と人々に恵まれた60年は、幸運だったと一言で言い切れないぐらい価値のあるも のだと感謝しています。頑固で機械いじりの好きだった親父と、社交的で世話好きなお袋 の遺伝子のおかげで、たいした苦労もせず過ぎた60年でしたが、これからは自分に出来る 小さな恩返しが、地域や子供たちに出来ればと願っております。

アクティビティ

「 第 21回 餅つき奉仕 」 事業報告

環境保全・保健福祉委員会 正木信行

12月13日(土)、年末恒例となった「餅つき」奉仕をゆるぎ荘と星の里にて実施いたしました。 ゆるぎ荘では、寺川副委員長はじめメンバー9名と、伊予銀行から行員約40名のお手伝い もあり、にぎやかに開催されました。初めて杵を持つ新人行員の奇妙で異様な動きに爆笑が起こる など、和気あいあいとした雰囲気の中、無事に8日をつき終えました。清楚なエプロン姿の女性行員達が丸めてお餅が出来上がり、入所者の方々に美味しそうに召し上がっていただき、こちらも大



変気持ちの良くなる事業となりました。





一方、星の里では、毎年顔馴染みのメンバーが参加していることもあり、施設の皆さんより、「この日を楽しみに待っていました」との言葉通り大歓迎を受け、終始和やかな雰囲気の中、餅つきが行われました。昨年より、少し元気があり、挨拶をしてくれる声も大きく、メンバーの表情も皆笑顔、笑顔。楽しみにしているのは、メンバーも同じでしたね。

昨年より導入された餅きりマシーンの調子が、今ひとつあがらず、少々苦戦もいたしましたが、開始2時間後にはつきたての白餅、キビ餅、のり餅、ヨモギ餅が丸められました。

「また、来年も来るよ」と、かたく握手をして施設を後にしました。

今年も当事業が無事に開催できましたことを、当委員会一同心より感謝申し上げます。























息の今った餅つきです

12月第2例会

年末家族例会開催



日時: 2014年12月24日(水)19:00 会場:リーガロイヤルホテル新居浜

クリスマスイブ当日、12月第2例会を開催いたしました。メンバー、奥様、子供さん、 お孫さん総勢65名となる大クリスマス会となりました。

今回の目玉はなんといっても、西条LC名物「委員会対抗かくし芸大会」です。

古より、代々受け継がれてきた(?)かくし芸にかける意気込みは、来期認証55周年 を迎える我が西条ライオンズクラブの中に、今もまだ健在でした。

とはいえ、最後にしたのがおよそ10年前くらいだったように記憶していますが、その 時以降、披露される機会もなく、入会10年未満のメンバーにとっては初めてのこと、 安藤出席計画委員会委員長より、発動された「かくし芸大会挙行」の令は、耳慣れない 言葉に、一同テンションも上がらず、また何をしたらいいのか、といった先行き不安な 準備の始まりとなりました。例会が近づくにつれ、各委員長の下、次第に打ち合わせ等 が行われ、若いメンバー達のリーダーとなるのは大先輩の皆さん。「昔はこんなことをし ていたよ」、「やる時は思い切ってやろう」と頼もしいリーダーシップのお陰で、写真を ご覧いただければ一目瞭然!趣向の凝らした、かくし芸の数々が、会場を笑いで包みま した。当日は、終身会員となられた十亀興美さんも1年ぶりに出席され、変わらないク ラブの元気さに、目を細めて喜ばれていたのが印象に残っています。

出番が来るまで準備、すめば片付けと、メンバーの中にはゆっくり食事を摂ることも間 々ならなかったようですが、参加いただいた奥様、小さな子供さんにはとても楽しんで いただけたと思います。今年も賑やかな家族例会となり、協力いただいた皆様には心よ り感謝いたします。最後は、恒例の「また会う日まで」。3世代、手と手を繋ぎ行く年 への感謝と来る年への期待を込め、輪になって大合唱し、会場を後にしました。

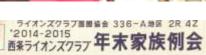


伊藤会長挨拶の後、家族会はスタート





だサンタさんは、中の間の食事を楽しん この後大忙してすー









環境保全・保健福祉委員会「本物はだれだ!」 本物は必ずしも美味しいものとは限りませんね・・・







第1」は子供達が主役、見よう見まねでなんとか踊っている「PR・広報委員会メンバー達」 「妖怪体操







「だめよ~だめだめ」西条エレキテル連合







練習ではあんなに上手くできていたのに本番でネタ晴らしとは……







出席計画委員会は「あの頃のヒットソングショー」 学ラン姿、まだまだいけますね(笑)

プレゼントが当たりました!いい笑顔です



プレゼントGETですが入っていたら、豪華封筒の中に「あたり!」 ゼントGETです 豪華







「 また会う日まで 」の大合唱で。 2014 年を笑顔いっぱいの例会で締めくくりました。

≪派 遣 壮 行 会 の お 礼 ≫

高橋 雅顕

開催日時:2014年12月13日(土)19:00 会 場:西条国際ホテル2F「菊の間」

先日は、餅つき奉仕でお疲れのところ、336-A地区・韓国文化交流事業の壮行会を催していただきまして、有り難うございました。たくさんの方々に、激励いただき、有り難く又、大変恐縮致しております。

今回派遣していただく、高橋家の三女、瑞穂と申しますが、能力は別と致しまして、「何でもやってみたい、行ってみたい」「人がやってないことこそ面白そう」という性格でありまして、今回の韓国では、ホームステイという観光だけではないところが、彼女の中ではすごく魅力的なところであると言うことで、生の韓国が体験できると、大変楽しみにしているようです。

父親と致しましては、小さな日本という島国に生まれた娘に、広く国際的な視野を持って学んでいくことの大切さを実感させてくれるであろう、今回の異文化交流が、彼女にとって今後の生活によい影響を与えてくれることを願っております。貴重な機会を与えてくださった皆様に感謝申し上げます。有り難うございました。















編集後記

一月号の編集後記の担当となり、小心者ですので、前回の一月号を参考にと思い、ページをめくっておりました。驚きました。ついこの間の出来事と思っていたことが、その号に載っていました。

ああ、これは昨年のことだったのかと、自分はこの1年を果たしてしっかりと過ごして来たのだろうかと、思わず立ち止まってしまいました。

霊峰石鎚の白雪も、もうすく、咲く梅の花も、去年と同じ物は無いんですよね。

過ぎた1年はもう帰って来ませんので、よし、今年こそは!! の気持ちで頑張っていこうと思います。

皆様には更なるご発展の御年であります事をお祈り申し上げます。

今年も宜しくお願いします。

PR·広報委員 武智正人

発行者会長伊藤正己幹事加藤弘道PR·広報委員長盛實正人

編集委員 小野雅志·加藤誠也·加藤 茂 太田正宏·武智正人·福島 譲

例会日 毎月 第2・第4火曜日(12:30~13:30)

例会場 西条国際ホテル

発 行西条ライオンズクラブ事務局印 刷プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ

〒793-0030 愛媛県西条市大町 771-1

西条国際ホテル1F TEL(0897)56-3980 FAX(0897)56-9251

FAX(0891)56—9251 E—mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp ホームハ゜ーシ゛ http://saijo-lions.org

facebook http://facebook.com/saijo.lions/